

報道関係各位

2010年 8月 22日

日本・韓国・香港 の子どもたちが参加した 玩具の国際交流イベント！

**「メタルファイト ベイブレード アジアチャンピオンシップ2010」
韓国・ソウル 8月22日(日) にて 国際大会を開催！**

約4000人が集合！ ベーゴマ玩具が「平和」「友情」「夢」の架け橋に「ベイブレード宣言」！

株式会社タカラトミー

2010年8月22日(日)、韓国・ソウルにて、現代版ベーゴマ玩具の国際大会「メタルファイト ベイブレード アジアチャンピオンシップ2010」(主催：韓国 Sonokong Co., Ltd. / 韓国 Tooniverse 協賛：株式会社タカラトミー)が開催されました。当日は、約4000人の子どもたちが本イベントに参加し、熱戦を繰り広げました。

本大会は、国内で2400万個を出荷し、アジア各国でも支持の高い「メタルファイト ベイブレード」の国際大会であり、日本・韓国・香港の3つの国と地域が参加し、メインイベントの「決勝トーナメント」では、各国代表プレーダー4名ずつ(合計12名)が、「アジアナンバーワン」の座をかけて戦い、ジュニアクラス 1では、日本代表の大塚隆生(オオツカリユウキ・8歳)選手が、レギュラークラス 1では、日本代表の井田圭人(イダケイト・11歳)選手が優勝いたしました。子どもたちは、「ベイブレード」を通して、言葉や文化は異なりながらも、同じルールのもと、それぞれのコマに工夫を凝らしながら、一緒に遊び、楽しく国際交流を図りました。

また、当日は、ベイブレードを通して国際親善をPRする「ベイブレード大使」に任命された、韓国で有名なコメディアンの「キム・ウジュ(8歳)」(日本でも有名な女性コメディアン「チョ・ヘリョン」の息子)と、「キム・ドンヒョン(12歳)」(韓国で有名なコメディアン「キム・グラ」の息子)が登壇し、ベイブレードの国際大会である本大会で、子どもたちの「平和」「友情」「夢」の架け橋を目指す『ベイブレード ソウル宣言』²を掲げました。

<ベイブレード ソウル宣言>

～メタルファイト ベイブレード アジアチャンピオンシップ2010～

ベイブレードは、世界中の子どもたちの「平和」「友情」「夢」の架け橋となることを目指します。一緒に遊び、互いに尊重し合い、感動を共有することで、未来を担う子どもたちの交流の場を広げ、国境を越えた友達をつくります。2010年8月22日、その第一歩となる国際大会を記念し、韓国・ソウルにて「ベイブレード宣言」を掲げます。

__ベイブレードには熱き情熱と知性、フェアプレーで挑め！

知力・創造力・集中力・体力を総動員し、プレーダーが胸に熱く秘めたベイ魂と、健全な心をもって、正々堂々と戦います。

__ベイブレードで勝ち負けを超えた友情をつかめ！

プレーダー同士、互いを尊重し、友情を育みながら相互に高め合い、共に同じルールで精一杯戦う喜び、勝敗だけではなく一緒に参加することの楽しさを分かち合います。

__ベイブレードに国境はない！

日本発のベイブレードが、国境も、言葉の壁も越え、年齢、性別に関わらず世界中の子どもたちの絆を深め、コミュニケーションを活性化します。

「ベブレード」は、日本の伝承玩具「ベゴマ」を現代風にアレンジした玩具で、小学生男児をターゲットに、子どもたちの「バトル」「カスタマイズ」「コレクション」する楽しさを追求した世界観を展開しています。現在では、アジアを中心に約10の国と地域で玩具販売やアニメ放送を展開しており、各国の子どもたちを魅了しています。また、2010年内には、北米・欧州を中心とする約20と国と地域で、新たに本格的な海外展開を開始いたします。日本で古くから遊ばれ良質の文化として伝承されている“コマ”を、コミックやテレビアニメと連動し、現代版に進化させ、「日本発のオリジナル玩具」として、今では海外の子どもたちにも支持されています。シュート(発射)時の掛け声こそ国や地域によって様々ですが、ルールは各国共通で、そこには言葉が通じなくても、子どもたちが心を通わせることができる“遊びの力”があります。

タカラトミーは、「ベブレード」を、親子や友達同士、国境を越えた友情を育むグローバルコミュニケーション玩具として、今後も世界中に展開いたします。

- 1 (ジュニアクラス) 小学1年生～小学2年生限定 (レギュラークラス) 小学3年生～小学6年生限定
- 2 2004年8月、ニューヨークで開催された初代ベブレードの世界大会「BBAワールドチャンピオンシップ2004」でも、「ベブレード宣言」が掲げられました。

「メタルファイト ベブレード」とは・・・

伝承玩具「ベゴマ」を現代風にアレンジした「ベブレード」は、互換性がある金属製のパーツを含む5層のパーツをカスタマイズし、その組み合わせにより「ベブレード」のタイプを、特性の違う「アタック型」「ディフェンス型」「スタミナ型」「バランス型」にセッティングすることができます。バトルは、1対1で行われ、自分の戦略に基づきカスタムした「ベブレード」を、スタジアムと呼ばれる直径約30cmのすり鉢状の格闘場で、専用の発射装置を使って回転し、勝負を競い合います。相手のベブレードを外に弾き出したり、相手より長く回転させる事が出来たら勝利です。どんな戦略で相手とバトルするのかを考え勝負に挑みます。「ベブレード」はベゴマの特性を引き継いでいるので、お父さんから子へ、おじいちゃんから孫へ、世代間のコミュニケーションを活性化しています。また、大勢の子どもたちが近所のおもちゃ屋さんに集合して、熱いバトルを繰り広げるなど、地域間のコミュニケーションにも寄与しつつ、2008年8月の発売後、国内にて2400万個(7月末現在)の出荷数を記録しているバトル玩具です。

開催概要

「メタルファイト ベブレード アジアチャンピオンシップ2010」

【開催日時】 2010年 8月22日(日) 11:30 ~ 18:30

【開催場所】 aT Center Exhibition Hall 2 (韓国・ソウル)

【主催】 韓国 Tooniverse / 韓国 Sonokong Co., Ltd.

【協賛】 株式会社タカラトミー

【開催内容】

アジアチャンピオンシップ韓国代表選抜予選(ジュニアクラス・レギュラークラス)

(参加人数約2000人) 韓国代表として「アジアチャンピオンシップ2010決勝トーナメント」に出場する上位4名(各クラス2名)を決定しました。

アジアチャンピオンシップ2010 決勝トーナメント(ジュニアクラス・レギュラークラス)

各国の代表12名(ジュニアクラス:6名、レギュラークラス:6名)が、クラス別のトーナメント形式でバトルし、日本・韓国・香港のアジア3つの国と地域での最強のプレーダーが決定しました(各クラス1名ずつ)。

～その他開催コンテンツ～

専用筐体(アミューズメントマシーン)体験コーナー、 ハドソンゲームソフト体験コーナー、
写真・映像展示コーナー 父親・母親大会開催(予定)、 フリープレイコーナー、
物販コーナー など

決勝トーナメント順位結果

【ジュニアクラス(小学1年生～小学2年生限定)】

優勝:大塚隆生 選手(日本代表・8才) 準優勝:竹政和真 選手(日本代表・8才)

【レギュラークラス(小学3年生～小学6年生限定)】

優勝:井田圭人 選手(日本代表・11才) 準優勝:キム・ギョンホ 選手(韓国代表・12才)

大会写真・1



決勝戦の前に、「ベイブレード宣言」が読み上げられた。
“ベイブレード大使”に任命された、
韓国で有名な子どもタレント「キム・ウジュ」くん(左)と「キム・ドンヒョン」くん(右)



人で賑わう会場の様子



決勝戦の様子。
レギュラークラス：日本代表 VS 香港代表

大会写真・2



表彰式の様子。

中央左がジュニアクラス優勝者、中央右がレギュラークラス優勝者



戦いに勝ってガッツポーズ。
ジュニアクラス：日本 VS 韓国



戦いの後の握手。
ジュニアクラス：日本 VS 韓国

《報道各位から本件に関するお問い合わせ先》

株式会社タカラトミー 広報部 (〒124-8511 東京都葛飾区立石7-9-10)

TEL:03 - 5654 - 1280 FAX:03 - 5654 - 1380 (国内)

TEL: 81 - 3 - 5654 - 1280 FAX: 81 - 3 - 5654 - 1380 (海外)

Mail : takaratomy_pr@yahoo.co.jp